

特別支援教育実習



8月29日から9月19日までの15日間、静岡大学教育学部特別支援教育専攻の学生19名が教育実習を行います。昨年の11月にも教育実習Ⅰとして、1週間、本校で教育実習を行いました。児童生徒のことを考え、どのような授業を行いたいかを決め、自分たちで教材を作り、実践していきます。実りある3週間にしていきたいと思います。

小学部

特別支援教育実習だからこそ学ぶことができる支援の多様さや環境の工夫などに目を向けて、子どもの主体性を大切にした教育の行い方を吸収したいと考えています。至らない部分も多いかと思いますが、精一杯、子どもたちや教育実習に向き合うことで、教員としてだけでなく、人としても成長できるようにしたいです。



中学部

昨年の教育実習で関わって生徒たちの姿から、約1年でどのような成長を遂げているのか楽しみにしていました。私たち実習生もこれまでの授業やボランティアなどで培った力をもって、生徒一人一人の成長に対して、より力になれる方法を探究したいと考えています。この貴重な機会に、1つでも多くのものを得られるように、精励してまいります。



高等部

特別支援学校の実習を通して、学校の良さを知り、教員の魅力を味わい、将来につなげることができるようになります。高等部では、自主生産作業など、自分たちがやったことがないことをやれる機会なので、生徒と一緒に学び、教員としても役割を果たしていけるようにしたいです。

